

プログラム

13:30 記念式典

- ・会長挨拶
- ・来賓紹介
- ・来賓祝辞
- ・「友の会」の思い出
- ・展示発表会を振り返って 動画上映

14:15 休憩

14:30 講演会

- ・講師 大至 伸行 氏
- ・演題『人生どこを歩いてもそこが花道』
～土俵からステージへ～
- ・相撲甚句

プロフィール

大至 伸行 (だいし のぶゆき)

本名 高野 伸行



日立市出身で押尾川部屋に所属した元大相撲力士。最高位は東前頭3枚目。得意手は突き出し、押し、右四つ、寄り。

現役時代より相撲甚句の歌い手として、名人とよばれる多くの相撲甚句の唄い手を見本に自分に合う節を研究し、またオペラ・カンツォーネ・歌謡曲等自分らしさを取り入れ〈大至節〉を作り上げた。大至の歌声は、現役甚句力士の第一人者として高く評価され、巡業や花相撲でも披露され、横綱・貴乃花関の引退の際も記念甚句を披露。

その後相撲協会を引退し、本格的に歌手として活動を開始。コンサート、ディナーショー、トークショーなどを行い、現在は、相撲甚句はもとよりライブ、ミュージカルまでこなすマルチ歌手として活動中。「チーム大至」という歌手としての活動を支えるグループを組み、精力的に活動を展開している。2023年4月29日には、東京オペラシティ・リサイタルホールにて自身初のリサイタルを行い、好評を博した。